

子どもたちの明日

Children, Our Future

2018年12月

125号

目次

- ・カンボジアのいま 子どもたちの未来 1頁
- ・公立小学校附属幼稚園に認定されました 2頁
- ・布チョッキン物語 3頁

① カンボジアのいま 子どもたちの未来

事務局長 関口 晴美

私がカンボジアを最初に訪れたのは1986年で、援助関係者の間で難民の人たちの本国帰還が話されるようになった時期でした。難民キャンプで働いていた医療、食糧配給、教育、保健などの分野のNGOのグループが行った難民の人たちが帰るカンボジア国内の状況の調査でした。当時、プノンペンには外国人が泊まれるホテルは数軒しかなく、ホテルの部屋の水は水道管の錆のため茶色でした。道路には車はほとんどなく、夜になると街灯もなかったので真っ暗だったこと、人力車をこぐ痩せた男性のシルエットを良く覚えています。

現在のプノンペンは、アメリカから輸入される中古の高級車が走り、通勤時間

古タイヤの外遊具で遊ぶ



お礼カードに描いた絵を見せる。(プレクリアン村の幼稚園)

帯には、プノンペン事務所の前の通りなどは大変な渋滞になります。また近年、市内は高層ビルの建設ラッシュです。中国資本の流入がめざましく、中国からの建設労働者が大勢働いています。日本の大きな商業施設が2014年に市内の中心地にオープンしましたが、今年、2店舗目がオープンし、3番目の建設も既に予定されています。

カンボジア随一のリゾート地シアヌークヴィルは、中国企業が土地を買い占めてカジノを建設し、遊興を求めて中国人が沢山訪れるようになりました。そのため傷害事件やいざこざも多く、かつて、カンボジア人たちが盆や正月のお休みに出かけた風光明媚なリゾート地は一変、訪れる自国民はいなくなったと彼の地の友人が話しています。

カンボジア経済は急成長を続けています。世界銀行の予測でも、7.3%の高い経済成長率が続くと見込まれています。そうした中、パリ和平条約後の国連カンボジア暫定統治機構の管理下で行われた

総選挙から25年となる今年7月に行われた総選挙では、カンボジア人民党が圧勝し、与党が125議席全部を独占しました。この結果は、2013年の総選挙で野党の救国党が与党人民党に迫る勢いで得票したことから始まっているようです。それ以来、政府に批判的な野党、メディア、人権擁護団体、選挙監視NGOなどへの圧力が強まり、昨年、最大野党の救国党の党首が国家転覆罪容疑で逮捕され、最高裁判所の判決で救国党は解体、党幹部118名が5年間の政治活動停止に追い込まれました。英字新聞カンボジア・デイリーが税金問題で廃刊処分となり、多くのラジオ局も閉鎖されました。

選挙後もフェイスブックでのやり取りやツイッターでの発信がマークされ、カンボジアの一般市民が不敬罪に問われ、逮捕されるようなケースも出てきています。

はたして、子どもたちの育っているカンボジアの人たちの生活は改善され良くなってきているのでしょうか。



認定NPO法人

幼い難民を考える会

CARING FOR YOUNG REFUGEES

今年初めにカンダール州にある村の幼稚園の先生が亡くなりました。当会の保育者として10年程勤めた後、家の近くの村の幼稚園の先生として働いていたニアプ先生。鼻の中に肉が盛り上がり、それを地元のクリニックでカットしてもらったということでした。そのあと、容体が悪くなり、1ヶ月ほどであっけなく亡くなってしまいました。

別の村の幼稚園には、開園時から2年ほど勤め、一昨年、体調が悪化して仕事を辞め、やはり1ヶ月ほどで亡くなった先生もいます。

カンボジアの貧困率は、世界銀行の統計では、2003年の50.2%から2012年の17.7%と大幅に改善されてきています。その一方、世界銀行の分析によると、貧困ラインの上にあっても、何かあったら貧困ライン以下の生活に追い込まれてしまう可能性のある人たちは、人口の4割近くにもなります。天候不順や干ばつ、洪水などで米や農作物が十分に取れない年もあり、生活が不安定なため貧困生活におちいる可能性が高いのです。

乳幼児死亡率は1990年の1000人当たり116人と比べると2016年には、31名（2017ユニセフ子供白書）にまで減少していますが、アジアの中では、まだ低い状態です。子どもたちの発熱や下痢などはよく聞かれる病気で、村の中にあるヘルスセンターで、薬を処方してもらいます。大きな怪我や重い病気は首都の病院でしか治療できませ

んが、プノンペンまで行く交通費がなくて、行けずじまいの人もあります。保育所のある村の家族で、家や畑を売り払ってプノンペンのスラムに引っ越していった家族もあります。必要な時に医者に診てもらえること、これは、子どもが健康に育つ上に、また大人にとっても大変重要なことです。人々の病気や健康に関する知識、栄養のある食事、安全な飲み水、子どもが感染しない保健衛生環境、信頼できる医療機関など、いろいろな点でカンボジアの現状はまだまだ十分ではありません。

今年開いた5ヶ所の村の幼稚園、来年度の村の幼稚園の候補地の事前調査でも、出嫁ぎに出ている家族が多いのがわかりました。大人は州都やプノンペンで建設現場や縫製工場で働くのです。中には、タイや韓国まで働きに出ている家族がありました。親がいない家で無為に過ごす幼い兄弟姉妹。カンボジアの農村でよく見られるこのような状況を良くし、ひとりでも多くの子どもが幼稚園に通えるようにしたい。友だちができ、集団生活に慣れることができれば、小学校、中学校教育もドロップアウトしないで勉強が続けられます。生きるための知識と技術を身につけ、自分の生活を改善できるのです。

プノンペンの貧しい人たちが多く住む地域で実施した家庭訪問調査では、狭い部屋に3家族の人たちが劣悪な衛生状態で暮らしており、幼い子どもを家に閉じ込めて仕事に出る家もあり

ました。自分の生活を何とか変えたい、どうにかしたいと言う意欲すらも持てない生活状況を目の当たりにしてどうしようもなく落ち込んだ気持ちになりました。

子どもたちの明るい未来は、一朝一夕にできることはありませんが、土曜日子どもたちが来るからと幼稚園を開いたり、半年も給与が支払われていなくても頑張って幼稚園を続けている先生たちを応援し、これからも地道に努力をしてゆくしかありません。

全国の公立幼稚園で研修会を実施している中で、忘れられない出来事がありました。1996年モンドルキリ州の州都センモノロムの公立幼稚園を訪ねた時、壁にCYRが難民キャンプで製作したクメール語のアルファベット表がかけられていたのです。このクメール語のアルファベット表は、難民キャンプにいたカンボジア人の画家が描いたもので、カンボジアに昔からあった伝統的な絵でした。コンボンチュナン州でも同様の経験をしたことがあり、教材も何もない時代からこの文字表は、幼稚園の先生たちにも親しまれ、長い間とても大事に使われていたことがわかり感激した事を覚えています。ささやかなこと、すぐに効果が表れないことでも、やがて地域に根づき、カンボジアの子どもたちや先生たちの力が発揮され意欲と自信を持って生活しているよう活動を続けてゆきたいと願っています。引き続き、皆さまからの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

絵本に聞き入る子どもたち プレイタウ村幼稚園



認定されたプラサート村幼稚園



主運営が成功する要素をいくつも備えていました。当会と地区評議会や運営委員会の協力関係、保護者が協力金を払うための仕組み、保護者や村人の幼児教育への理解、保育者としての資質などがあったのです。2005年に立ち上げた運営委員会は、収入が少ない保護者が協力金を支払えるため様々な取り組みを行ってきました。村人への小規模貸し付け、給食用の野菜作りや養魚への参加を呼びかけた結果、当初ひとり1日200リエルだった協力金が2017年には、1日2000リエルまで増額し、多い年では、年間2保育所で5000ドル余りも集められるようになりました。地域の人たちは、入園式、卒園式はもとより、保護者会、米づくり、栄養ワークショップ、歯磨き指導など多くの講習会に参加し、子どもたちの成長を誰もが認めていました。このような望ましい状況があったにも関わらず、一ヶ所3名の保育者が働き、給食を提供する全日制的保育所の運営は、ついに叶いませんでした。保育者や給食係の給与を貸し付けの利息、地区評議会の予算や保護者の協力金などの中から払うことができず、バンキアンは保育者を減らして給食もなくし、ようやく2017年に自主運営に移行することができたのです。両保育

「村の幼稚園」の公立小学校付属幼稚園認定ステータス（2018年10月31日現在）

州	幼稚園名	開設年	自主運営移行年	認定年度
タケオ	ブムブノム	2013	2016	2018
	カンダール	2013	2016	2018
	トロビエンクロライン	2013	2016	2018
カンダール	プラサート（新園舎,5才児クラス）	2011	2016	申請中
	プラサート（旧園舎,4才児クラス）	2011	2016	2018
	タブロム	2011	2017	申請中
	バンキアン	1994・2017	2017	2018
	プレイタウ	1992・2017	2017	2018
	リアンチュウ	2014	2018	申請中
	チュティール	2014	2018	（閉園）
	カオム・サムノルー	2014	2018	申請中
	カオム・サムノクロム	2014	2018	申請中
	スダオカンラエン・プラム	2015	2019	申請中
	スパイドムナック（5才児クラス）	2016	2020	
	スパイドムナック（4才児クラス）	2016	2020	
コンボンチュナン	克蘭リブ	2017	2021	
	プレチュロウ	2017	2021	
	プレクリアン	2017	2021	
	ブロースナップ	2018 4 月	2021	
	チャー	2018 4 月	2021	
	クロブーブル	2018 11 月	2022	
	バックプノン	2018 11 月	2022	
	トンレクラウ	2018 11 月	2022	

所の責任者として働いてきたボラーさんとマーチさんは、国から自分たちの給与が支払われるようになったことに大変喜んで村の幼稚園での仕事に精を出しています。

2011年に「村の幼稚園」として運営を開始したプラサートは、2つあるクラスのうち、1つは認定され、1つは認定されませんでした。申請書類を作成した郡の幼児教育担当者はどちらのクラスもスタンダードを65%以上満たしているという申請書を州に提出しており、片方が65%未満という結果になったことに驚いていました。判定の根拠は説明されないの、「私見ではあるが」という前置きをつけて、園舎の違いが明暗を分けたのではないかと話してくれました。プラサートでは、古い園舎を修理して使用しているクラスと、新たに建設した園舎を使用しているクラスがあります。新園舎は教育省の指定する構造に倣って建てられており、予算を低く抑えるため窓ガラスや雨戸が省かれています。盗難防止の網しかない窓からは教室内に雨や砂が吹き込み、教材がすぐに傷んでしまいます。不合格になったクラスは傷

んでしまった教材のメンテナンスが間に合っておらず、点数が下がってしまったものと想像されます。傷んだ教材は修繕するか新しいものに入れ替えることになりました。

今年度の審査を受けられなかった幼稚園もあります。2018年3月から自主運営に移行したカンダール州では、政府が建物などを支援した地域幼稚園を優先的に審査するという方針を聞いた郡の幼児教育担当者が、村の幼稚園の申請を諦めてしまったのです。州の教育局事務所に問い合わせたところ、公立地域幼稚園以外の幼稚園でも申請があれば審査は行うという回答でした。スタートしたばかりの制度であるため、教育省、州の教育局、郡の教育担当の間で方針や手続きに関する認識が一致していない面があるようです。

このような結果と経緯をふまえ、次年度の認定に向け、2019年3月から自主運営に移行するスダウカンラエン・プラムを加えた6つの幼稚園の申請手続きを開始しました。CYKは、関係者の認識や手続きの進捗を随時確認し、スムーズに認定を得られるようにフォローアップを行ってまいります。

2 公立小学校付属幼稚園に認定されました

前号のニュースレターで、地域で自主運営されているプラサート村の幼稚園の様子をお伝えしました。今年から始まった新しい制度「公立小学校付属幼稚園の認定」に申請中でしたが、10月に結果の通知があり、6園が合格しました。認定には教育省が定める

公立小学校付属幼稚園のスタンダードを65%以上満たしている必要があります。10月末時点での「村の幼稚園」の公立小学校付属幼稚園認定状況をご覧下さい（3ページ右上）。

当会が25年余り支援してきたバンキアン村、プレイタウ村保育所は、

昨年自主運営に移行し、今年、政府の公立小学校付属幼稚園として認定されました。この認定によって保育者の給与、幼稚園の運営費は政府から直接支払われることが決まり、地域での継続運営に欠かせない資金面の土台が固まりました。もともと、両保育所は、自

8月のある日、東京丸の内で開催された「みんなで布チョッキン」活動の会場にお邪魔しました。「布を切るのが早くてキレイなミドルの男性がいる」という評判を耳にし、是非、その秘訣取材したいとお願いしてお会いできた西山哲郎さん。三菱商事で長年食品安全の重責を担い、週末はカヤックを楽しむ、多才な方でした。

—— 布チョッキンの作業をされて、どのくらいになりますか？

食品安全を始めた時とボランティアに積極的に参加し始めたのが同じ時期で、10年になります。仕事柄、出張や急な予定変更がなくなり、お昼休みが時間ど

おりにとれるので、参加できるようになったのです。布チョッキンは月に二回ペースで一回30分、かれこれ100時間になるでしょうか。

—— 始める前と現在とで、布チョッキンの印象は違いますか？

どうしても“お裁縫”と思うと男性は腰が引けちゃう。私は、他のボランティア活動で紙を切っていたので、布を切るのもそれほどは違わないかと、やってみました。手先が細かいと言われると、家族がビックリする。器用でないからと、参加をためらっている人がいるなら、関係ないですね。

—— 回数を重ねるうちに、早くキレイにできるようになったのですか？

キレイにできている自信はないですが、ひとりで集中しているので作業は早く進みます。慣れてきたのもあるけれど、早くやるコツは切りやすい布を見抜くこと。それと、服のデザインや仕上がった時の色合いを考えだすときりがないので、国が違えば、色の好みも違うと思って、凝らずに「えいやっ」でやっています。

取材を終えて：

三菱商事株式会社は国内のみならず、カンボジアでも「みんなで布チョッキ



ン」のボランティア活動にご協力をいただいている会社です。初回は2009年3月10日。切られた布は、丁寧な仕上がりで爽やかな色合わせのセットが多く、企業カルチャーを反映しているように感じます。今回は、41名の皆さまがお昼休みを利用して活動にご参加くださいました。おひとりで、あるいは、部内の仲間と、リピーターあり、初参加ありと、皆さんが思い思いに社会貢献活動をされている姿が印象的でした。聞けば十人十色の動機を胸に、はさみを動かしておられるのでしょう。インタビューに答えてくださった西山さんも、実はご祖父様が日本で初めて学校教育に人形を取り入れた教育者であられた由。その思いは巡りめぐって、カンボジアの幼稚園でも人形が子どもの健やかな発育につながっています！



CYR 情報

寄付金控除証明書の送付

いつも暖かいご支援を賜り、ありがとうございます。寄付金控除証明書の発送は、1月下旬を予定しています。お手元に届くまでもうしばらくお待ちください。

年末年始は、下記の通りお休みさせていただきます。

平成30年12月29日(土)～平成31年1月4日(金)

会費お振込み・活動へのご支援は、下記までお願いいたします。

郵便振替 00110-8-36227

三菱UFJ銀行 六本木支店(普通) 1351747

特定非営利活動法人幼い難民を考える会

子どもたちの明日 125号

発行日：2018年11月30日 発行者：牛場 輝夫

特定非営利活動法人幼い難民を考える会

東京事務所(CYR)

〒110-0016 東京都台東区台東1-12-11 青木ビル2A

TEL: 03-6803-2015

FAX: 03-6803-2016

Email: info@cyr.or.jp

URL: <http://www.cyr.or.jp/>

プノンペン事務所(CYK)

#170, St.63, Boeung Keng Kang I, Khan Chamkarmorn, Phnom Penh, Cambodia

TEL: (+855) 23 210849

FAX: (+855) 23 210849

Email: info@cyk.org.kh

URL: <http://www.caringforyoungkhmer.org/>

幼い難民を考える会(CYR)は認定NPO法人です。
ご寄付は税制優遇措置の対象となります。